



健康増進係からのお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係 ☎ 476-1111 (131)

◆認知証シリーズ⑤【問題行動があるときは、どうすればいいの?】

問題行動を起こすのは、不満や不安があるからです。頭ごなしに否定しないでみましょう。

Q
「まだごはんを食べ
ていない」といわれ
たら・・・?

A 認知症の人は、直前のできごとを忘れることがあるので、説明してもなかなか理解できません。「さっき食べたでしょ」と叱らず、「先にこれでも食べておいてね」と言ってフルーツを出したり、1 回分のごはんの量を減らしておいて、残りをおにぎりにして出したりしましょう。

Q
「お金を盗まれた」と
いわれたら・・・?

A 「財布がない」「お金を盗まれた」と騒ぎ出して、「また置き忘れたんでしょ」と責めるのは禁物。「それは大変!」と共有して一緒に探してあげましょう。本人が見つけれせるように「ここを探してみましょう」と誘導したり、見つかったら一緒に喜んだりすることも効果的です。

Q
大声を出し攻撃的に
なったら・・・?

A 日頃の不満がたまっていたり、漠然とした不安を感じていたり、自分の思いが伝わらず苛立ちを感じていたりすると、叫んだり、ののしったり、攻撃的になったりします。慌てずに「どうして叫んだの?」「何がいやだったの?」とやさしく問いかけてみましょう。

Q
夕方になると外へ出
かけようとするとき
は・・・?

A 徘徊は、生まれ育った家に帰りたとか、自分の居場所を求める行動です。外へ出たがるときは一緒に歩き、折を見て「そろそろ帰りましょうか」と誘導しましょう。また、迷子になったときのために、洋服などに連絡先を縫いつけておきましょう。

Q
夜、家の中を歩き回っ
たり、独り言をいっ
たりするときは・・・?

A 夜間に家の中を歩き回ったり、ぶつぶつと独り言をいったりするのは軽い意識障がい、夜間せん妄の可能性が大。部屋や廊下を明るくして、本人が落ち着く環境をつくったり、そばで手をさすってあげたり、気持ちが和らぐ言葉をかけてあげたりしましょう。

Q
トイレ以外の場所で
排泄してしまうとき
は・・・?

A トイレのドアに『トイレ』という張り紙をしたり、トイレまでの道順がわからなくならないように壁に矢印を貼ったりしましょう。排泄の失敗は本人にとって大きなショック。プライドを傷つけない気づかいが大切です。汚れた下着をタンスに隠している場合は、隠したことを忘れてしているので、そっと片付けておきましょう。



障害福祉係からのお知らせ

問 保健福祉課 障害福祉係 ☎ 476-1111 (141)

◆3月は自殺対策強化月間です。

自殺は、様々な問題を抱えての追い込まれた末の死といわれています。

例年、月別自殺者数の最も多い3月を『自殺対策強化月間』と定め、重点的に広報・啓発活動を展開しています。

全国では1年間に約3万人、県内で約500人、大隅地域(肝属・曾於)で約80人が自ら命を絶っています。県内でも大隅地域は自殺率の高い地域です。

私たちは日々いろいろな悩みを抱えて暮らしています。身近な人・大切な人の悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守っていくことが大切です。